

# 第 1 3 1 期 中 間 報 告 書

平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 9 月 30 日

*Noritake*

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より当社をご支援いただきまして、誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

ここに、ノリタケグループの平成23年度第2四半期(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)の経営成績と今後の取組みについてご報告申し上げます。



代表取締役社長

神村 均

平成23年12月

## ● 当第2四半期の連結業績のご報告

当第2四半期は、国内においては東日本大震災の影響を受け、自動車産業などが大きな打撃を受けました。また、米国の景気回復が進まず、欧州ではギリシャ問題など金融危機が再燃したことなどを背景として歴史的な円高局面となりました。一方、中国など新興国の経済成長は堅調でしたが、インフレ抑制のために金融引締政策が講じられ、先行きの減速が懸念される状況となりました。

こうした経済情勢の下、当第2四半期の連結売上

高は、530億14百万円(前年同期比2.7%増加)、営業利益は、15億39百万円(同23.4%減少)となりました。

なお、今後の業績見通しや財務状況、事業展開の見通しなどを総合的に勘案した結果、株主の皆様のご期待に応えるべく、株式配当を当初予定の1株当たり年間5円(内、中間配当2円50銭)から1株当たり年間8円(内、中間配当4円)へと3円の増配を取締役会で決議いたしました。

また、本年4月1日付でセラミック・マテリアル事業本部の子会社である株式会社ノリタケデンタルサプライと同業のクラレメディカル株式会社との事業統合を行ったほか、工業機材事業本部の主要子会社である株式会社ノリタケボンDEDアブレイシブと株式会社ノリタケスーパーアブレイシブの2社を本社に統合し、経営体制の強化・充実を目的として、平成21年度より進めてまいりましたグループ会社の再編計画を完了いたしました。

ための施策を進めました。同時に、太陽光発電用の電極ペースト、ダイヤモンドワイヤー、リチウムイオン電池用の焼成炉などの開発と拡販に取組み、業績向上への寄与が期待できる状況となつてまいりました。

株主の皆様には、こうした当社の取組みについてご理解をいただき、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

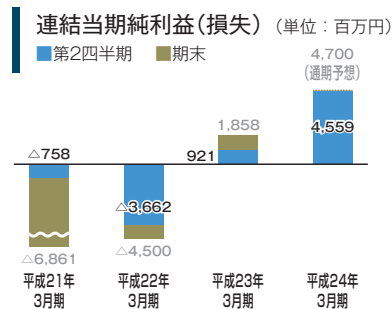
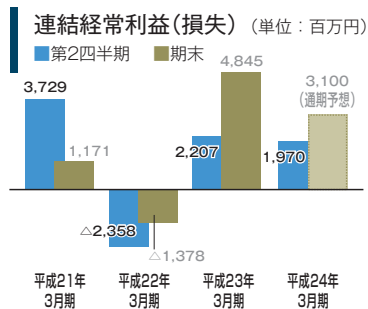
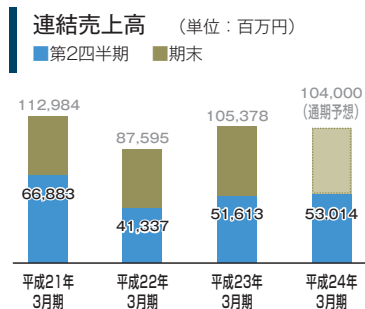
## ● 今後の展望と課題

当社は、平成22年度を初年度とする中期3カ年計画において、業績の立直しと新たな成長を目指す体制作りを推進いたしております。

当第2四半期におきましては、タイにおける石膏工場の増設、ダイヤモンド工具の製造会社新設、中国における砥石製造会社新設など、海外事業拡大の

### 第131期(平成24年3月期)業績見通し

売上高	104,000 百万円
営業利益	2,200 百万円
経常利益	3,100 百万円
当期純利益	4,700 百万円



## 工業機材事業

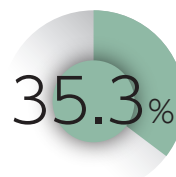


太陽光発電向けシリコンインゴット研磨用  
ダイヤモンド研磨布紙「アルタ」

国内市場では、研削砥石とCBN工具が東日本大震災による自動車減産の影響を受け、ダイヤモンド工具は、電子半導体産業の不振の影響を受け、需要回復が進みませんでした。

海外市場では、新興国での自動車部品向けなどの需要が好調に推移し、研削砥石、ダイヤモンド工具の輸出は増勢となりましたが、研磨布紙などは円高によって輸出減となりました。新開発のダイヤモンドワイヤーは、一部の用途で販売が始まりました。

その結果、工業機材事業の売上高は、186億86百万円(前年同期比2.2%増加)、営業利益は5億78百万円(同53.5%増加)となりました。



売上高構成比率

## セラミック・マテリアル事業

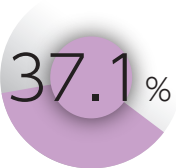


蛍光表示管応用システム(デジタルサイネージ)  
「i-Catch Flag」

電子ペーストは、セラミック・コンデンサー向けが減少しましたが、太陽光発電向けがアジア市場で順調であったことに加え、原料である銀価格の高騰による販売価格の上昇もあって売上げが増加しました。自動車向けを主とする厚膜回路基板は、震災の影響で減少し、発電機向けのセラミックコアは需要の増加で伸張しました。触媒担体は化学プラント建設が低調に推移し、売上げが減少しました。蛍光表示管は、撤退を決めた不採算品の受注残の整理が進み、その分売上げが減少しました。

連結子会社である共立マテリアル株式会社は、セラミック原料は堅調でしたが、電子部材は電子業界不振の影響を受けて売上げが減少しました。

その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、196億68百万円(前年同期比1.7%減少)、営業利益は15億43百万円(同24.3%減少)となりました。



売上高構成比率

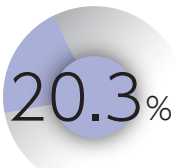
## エンジニアリング事業



シリコンブロック研磨装置

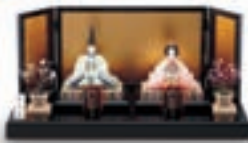
主力のヒートテクノ部門は、リチウムイオン電池電極材料用の焼成炉や乾燥炉が堅調に推移しました。流体テクノ部門は、工作液濾過装置や混合・攪拌装置が海外向けに伸張しました。マシンテクノ部門は、鉄鋼業界向けの大型研削機械の需要が減少したほか、鋼材切断機などの需要回復も遅れたため、売上げは減少しました。

その結果、エンジニアリング事業の売上高は、107億78百万円(前年同期比18.9%増加)、2億11百万円の営業損失となりました。



売上高構成比率

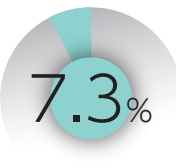
## 食器事業



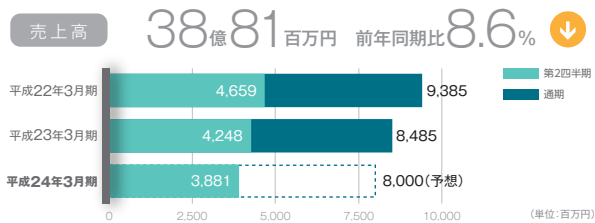
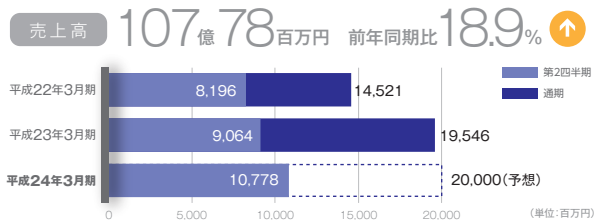
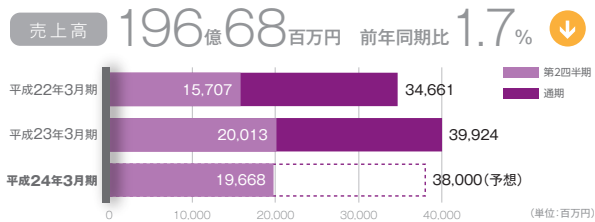
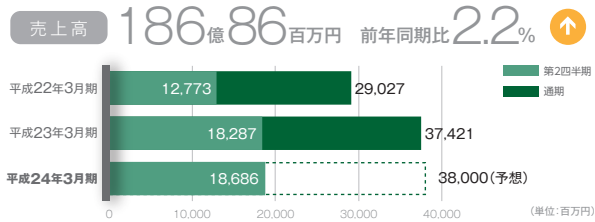
ノリタケボーンチャイナ「親王揃」

国内市場につきましては、震災の影響により家庭用の需要が低迷したほか、ホテル・レストランなど業務用が落ち込み、大幅な売上げの減少となりました。海外市場につきましては、米州市場が回復基調となり、アジア向けも伸張しました。

その結果、食器事業の売上高は、38億81百万円(前年同期比8.6%減少)、3億70百万円の営業損失となりました。



売上高構成比率



## NORITAKE SA(THAILAND)CO.,LTD. 工場起工式

9月12日、NORITAKE SA(THAILAND)CO., LTD.の工場起工式がタイ サラブリ県の建設予定地で行われました。同工場は来年4月に稼動予定で、当初は電着ダイヤモンドホイールを生産します。

タイを中心とした東南アジアは、今後とも研削工具の需要の増大が見込まれることから、CBN工具など生産品目を順次拡大し、ダイヤモンド・CBN工具の主要な生産拠点として位置付けていく計画です。



## 米国ピトCBN砥石工場の一貫生産化



現在、米国のピトCBN砥石工場は、日本から輸出したピトCBN砥石チップ(半製品)をホイールコア(金属など)や軸に接着して製品化するノックダウン方式による生産を行っており、自動車部品メーカーなどに販売しています。

今後、顧客への細やかな品質対応と納期の短縮を図り、北米市場におけるピトCBN砥石メーカーとしての地位を確固たるものにするため、現地での一貫生産体制を確立してまいります。

## 中国・蘇州市に研削砥石工場を建設

中国の粗鋼生産は世界の40%以上を占め、鋼材の疵取用砥石の大きな需要があります。当社はこの需要を取り込むため、中国江蘇省蘇州市に来年7月稼動予定で砥石工場を建設します。当社の砥石製造技術と合弁先である台湾カーボグループの中国での経営ノウハウを活かして、研削砥石事業の拡大を目指してまいります。

第2四半期連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第131期 〔第2四半期〕 平成23年9月30日現在	第130期 〔前期〕 平成23年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>		
流 動 資 産	65,031	65,343
固 定 資 産	51,743	50,782
有 形 固 定 資 産	30,026	30,132
無 形 固 定 資 産	640	741
投 資 そ の 他 の 資 産	21,077	19,909
資 産 合 計	116,775	116,126
<b>負 債 の 部</b>		
流 動 負 債	23,256	25,640
固 定 負 債	24,350	25,056
負 債 合 計	47,606	50,697
<b>純 資 産 の 部</b>		
株 主 資 本	64,318	60,110
資 本 金	15,632	15,632
資 本 剰 余 金	18,832	18,832
利 益 剰 余 金	37,467	33,257
自 己 株 式	△7,613	△7,612
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	△3,305	△2,652
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,109	2,785
為 替 換 算 調 整 勘 定	△5,414	△5,437
少 数 株 主 持 分	8,155	7,971
純 資 産 合 計	69,168	65,428
負 債 純 資 産 合 計	116,775	116,126

第2四半期連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第131期 〔第2四半期〕 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	第130期 〔第2四半期〕 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売 上 高	53,014	51,613
売 上 原 価	40,296	37,149
売 上 総 利 益	12,717	14,463
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	11,178	12,452
営 業 利 益	1,539	2,011
営 業 外 収 益	618	396
営 業 外 費 用	188	200
経 常 利 益	1,970	2,207
特 別 利 益	3,824	2
特 別 損 失	234	424
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	5,559	1,785
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	556	400
法 人 税 等 調 整 額	136	165
少 数 株 主 利 益	306	298
四 半 期 純 利 益	4,559	921

連結貸借対照表のポイント

当第2四半期における総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したことに加え、関係会社株式の増加により投資有価証券が増加したことから、6億48百万円増加しました。

連結損益計算書のポイント

当第2四半期における特別利益の内、主なものは土地などの固定資産売却益27億97百万円です。また、特別損失の内、主なものは固定資産処分損2億3百万円です。

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位：百万円)

科 目	第131期 (第2四半期)	第130期 (第2四半期)
	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,471	4,679
投資活動による キャッシュ・フロー	206	△1,487
財務活動による キャッシュ・フロー	△432	△2,670
現金及び現金同等物に 係る換算差額	5	△139
現金及び現金同等物の 増減額	2,250	381
現金及び現金同等物の 期首残高	15,764	11,834
現金及び現金同等物の 四半期末残高	18,015	12,215

## 連結キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増減額が減少したことなどにより、22億8百万円減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は14億87百万円の支出でしたが、有形及び無形固定資産の売却などにより、2億6百万円の収入となりました。

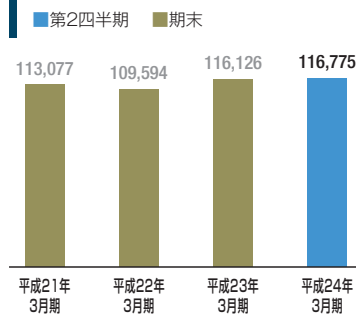
これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は58億0百万円増加しました。

## 配当について(剰余金処分)

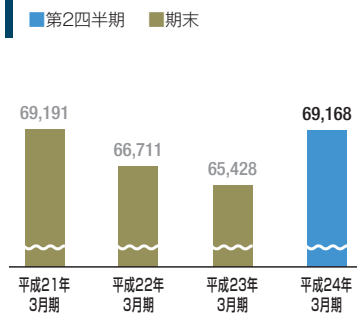
当第2四半期は、中間配当を1株当たり1円50銭増配し、1株当たり4円とさせていただきます。

期末の配当も1株当たり4円とし、年間8円を予定しております。

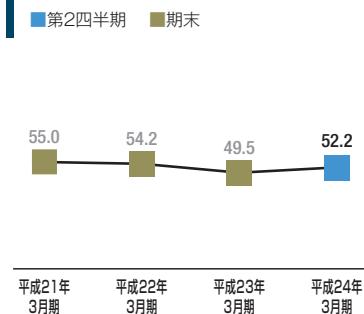
## 連結総資産 (単位：百万円)



## 連結純資産 (単位：百万円)



## 連結自己資本比率 (単位：%)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



10th

おかげさまで10周年

ノリタケの森は、平成13年10月に当社の創立100周年記念事業の一環として創業の地に建設された、陶磁器に関する複合施設です。開園以来、延べ400万人を超えるお客様にご来場いただくなど、人々が憩い、文化に触れる場として愛されてきました。今年10月で開園10周年を迎えるにあたり、一部施設の改装や記念イベントを実施しました。

## 施設の改装

### 1 ミュージアムの一部改装と新コーナー設置

クラフトセンター3階の展示室に、新コーナー「ディナー皿で辿るノリタケデザインの変遷」を設置しました。ここでは当社が大正期から現在まで製造してきたディナー皿の中から200枚を展示し、デザインの変遷を紹介しています。



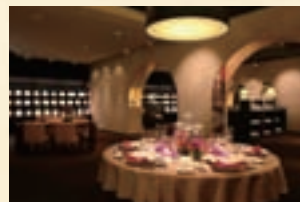
### 2 ショールームCELABO(セラボ)に新コーナー

CELABOは、当社の食器以外の3つの事業(工業機材、セラミック・マテリアル、エンジニアリング)の製品や技術を紹介するショールームです。今回、より多くのお客様にこれらの事業を知っていただくために、エントランスに3つの事業内容をモニターでわかりやすく紹介するコーナーを設けました。



### 3 ショップに「my Dining(マイダイニング)」を開設

直営ショップ「ノリタケスクエア名古屋」に、新コーナー「my Dining」を設置しました。my Diningでは、一般向け商品のほかに、ホテル・レストラン向けの食器やカトラリー、リネン類などの関連商品も取り揃え、上質な食卓を演出するトータルコーディネートをご提案します。



## 記念式典を開催

### ■ 大村県知事や河村市長らを招待

10月17日、開園10周年を迎えることができたことへの感謝を表すために、10周年記念式典を開催しました。式典には大村愛知県知事、河村名古屋市長をはじめ、多数の方々をお招きしてノリタケの森の内覧やレセプションが行われました。





新商品

### オータムカラーが特徴の 「ISLAY(アイラ)」を販売開始

ISLAYは、オータムカラーの落ち着いたデザインが特徴のボーンチャイナです。「豊かな実り」と「大地への感謝」といったテーマを象徴するものとして、どんぐりや小さな房の実を抽象的に描き、力強いデザインに仕上げました。

商品名のISLAYとは、モルトウイスキーの産地として有名なスコットランドにあるアイラ島からとったものです。黄金色に輝くモルトウイスキーに似た落ち着きのあるオータムカラーと、ウイスキーが大地の恵みを受けて作られていることから、ISLAYと名付けました。



新商品

### ダイヤモンドホイール 「DressLessMetal(ドレスレスメタル)」を 販売開始

自動車部品メーカーなどで使用する超硬のドリルやエンドミルなどの工具加工用に、切れ味と耐久性を兼ね備えた新しいダイヤモンドホイール「DressLessMetal」を発売しました。

超硬工具は、金属部品だけでなく航空機に使われる炭素繊維の加工にも使用されるなど、今後も需要が増加していくことが見込まれており、この分野での販売を拡大することを目指します。



イベント

### ドイツ ハンブルクで開催の 太陽光発電の国際展示会 「26th EU PV SEC」に参加



9月5日から8日まで、ドイツ ハンブルクで「26th EU PV SEC」が開催され、当社も参加しました。

このイベントは太陽光発電に関する国際学会と展示会を併催するイベントで、毎年EU域内で開催されています。

当社は太陽電池用ペーストに関する技術の発表を学会で行うとともに、展示会で「太陽電池用ペースト マクサニー」や太陽電池製造に関わる工具や装置を紹介し、ヨーロッパの太陽電池メーカーに向けてPRを図りました。

## 会社概要／株式の状況

## 会社概要

創 立	明治37年1月1日(合名会社)
設 立	大正6年7月20日
資 本 金	156億3,230万4,225円
本 社	名古屋市西区則武新町三丁目1番36号
従 業 員 数	2,062名(連結4,075名) (注)従業員数のうち、グループ会社への出向者は152名 であります。
連 結 対 象 会 社	Noritake Co., Inc. 株式会社ノリタケコーテッドアプレーシブ 共立マテリアル株式会社 ノリタケ伊勢電子株式会社 Noritake Lanka Porcelain (Private) Limited (注)上記を含む連結対象子会社20社、持分法適用会社4社

## 役員一覧

代表取締役会長	赤 羽	昇
代表取締役社長執行役員	種 村	均
取締役副社長執行役員	小 倉	忠
取締役専務執行役員	佐 分	孝
専務執行役員	堀 口	隆
取締役常務執行役員	中 山	尊
取締役常務執行役員	島 崎	悟
取締役常務執行役員	中 川	弘
取締役執行役員	小 倉	也
執行役員	加 藤	平
取締役執行役員	早 坂	司
取締役執行役員	馬 淵	隆
取締役執行役員	加 藤	博
執行役員	青 藤	史
常勤監査役	藤 井	二
常勤監査役	三 津	敏
監査役	五 川	之
	木 下	昌
	光	男

(注) 監査役 五味康昌及び木下光男の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 株式の状況

発行可能株式総数	397,500,000株
発行済株式の総数	158,428,497株
	(含む自己株式 18,734,659株)
株 主 数	15,012名

## 大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	12,095	8.66
第一生命保険株式会社	9,350	6.69
日本生命保険相互会社	5,835	4.18
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,694	4.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,272	3.77
T O T O 株 式 会 社	5,208	3.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,925	3.53
東京海上日動火災保険株式会社	3,199	2.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,920	2.09
日本特殊陶業株式会社	2,100	1.50

(注) 当社は、自己株式を18,734,659株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株価及び出来高の推移(東京証券取引所)



# Information

## マスターピースコレクションの発表会を開催

10月13日、帝国ホテル東京にてMasterpiece Collection(マスターピースコレクション)の発表会を開催しました。Masterpiece Collectionとは、当社が100年以上の歴史の中で培ってきた最高の技術と技能を投入して制作するハイエンド商品の総称です。

今回は、そのシンボルとして世界最高クラスの洋食器を目指したボンチャイナ“Queen's Garden”(本報告書の裏表紙をご参照ください)と白磁“金銀彩鳳凰文”の2種類のティーセットを発表しました。“Queen's Garden”は、「女王の庭」を意味する名前の通り、洗練されたフォルムと艶やかな装飾が特長です。“金銀彩鳳凰文”は、新たに開発した白色硬質磁器の上に金と銀で鳳凰をあしらひ、和のエッセンスを独創的な世界観で表現しています。

発表会は、種村社長や制作担当者によるプレゼンテーションのほか、ファッションデザイナーの桂由美さんによるMasterpiece Collectionをイメージしたドレスが紹介されるなど、華やかな雰囲気の中で開催されました。



左から種村社長、ファッションデザイナーの桂由美様  
パーティープロデューサーの落合なお子様

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 6月  
公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
電子公告の掲載ホームページアドレスは次のとおりです。  
<http://www.noritake.co.jp/koukoku/>

定時株主総会の基準日 3月31日  
剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部  
〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

単元未満株式の買取・買増手数料 無料

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いきませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# *Noritake*



Masterpiece Collection

<http://www.noritake.co.jp/mpc>